

2010年1月
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

●お問い合わせは

民主党奈良県参議院選挙区第1総支部
〒630-8013 奈良市三条大路1-1-90
奈良セントラルビルディング203
電話0742-32-3366 FAX0742-32-3377

参議院議員 前川きよしげ 国会レポート 第49号

前川きよしげ

参議院議員(奈良県選挙区)・弁護士



前川きよしげのプロフィール

参議院議員(奈良県選挙区選出)、弁護士
1962(昭和37)年 橿原市に生まれる。現在47歳
1985(昭和60)年 関西大学法学部卒業
1987(昭和62)年 司法試験合格
その後、大阪弁護士会消費者保護委員会副委員長
関西大学法学部非常勤講師、経産省近畿経済産業局
顧問弁護士などを歴任し
2004(平成16)年 参議院議員初当選
その後、民主党政務調査会副会長
民主党「次の内閣」法務副大臣、民主党参議院国会
対策副委員長、民主党副幹事長、予算委員会理事な
どを務め
現在、行政監視委員会理事、法務委員会委員
裁判官弾劾裁判所裁判員

しの金利を引き下げれば、必ず、世の中から不幸の種は減ります。
(2006年12月5日、参議院財政金融委員会)

2 年金制度の抜本改革のために、議員年金の廃止

国会議員だけが、特権的で、優遇された「議員年金」の上に「あぐら」をかいていたならば、年金を頼りに暮らす高齢者の痛みを実感として理解することができません。それ故に、2004年7月の参議院選挙で初当選した民主党参議院議員27名が中心となり「改革推進新人議員懇談会」を立ち上げ、前川きよしげが会長に就任しました。その仲間とともに「議員年金の廃止」を訴え続け、2006年2月、議員年金は廃止されました。

3 最大の人権侵害である冤罪を根絶するために

警察署、検察庁における密室での取り調べが、ウソの自白を強要し、冤罪を生み出す温床となっていることは、免田事件をはじめとする4件の確定死刑囚再審無罪事件、最近でも志布志事件や、氷見事件、足利事件によって明らかになりました。それ故に、世界の潮流となっている取り調べ状況の録画、録音(可視化)を実現するために、2007年12月、2009年4月と2度にわたり、刑事訴訟法の改正案を提出し、法務委員会での審議ではその答弁者を務めました。

4 民主党・政策調査会副会長として

2006年9月から2007年9月まで民主党・政策調査会副会長として、「法務」と「国土交通」分野を担当しました。2007年7月の参議院選挙におけるマニフェスト、政策インデックスの作成にも携わりました。

5 民主党・副幹事長として

2007年9月から2009年9月まで2年間、副幹事長として、鳩山由紀夫幹事長(当時)を支えました。

前川きよしげが提出した議員立法

- ①カネミ油症被害者救済法案 2006年5月
- ②肝炎対策緊急措置法案 2007年10月
- ③刑事訴訟法改正案(取り調べ可視化法案) 2007年12月
- ④刑事訴訟法改正案(取り調べ可視化法案) 2009年4月
- ⑤児童扶養手当法改正案(父子家庭へ児童扶養手当支給) 2009年6月

前川きよしげの「出欠表」

2004年7月(初当選)から2009年12月(昨年末)まで

国会出席率

	開会数	欠席数	出席率(%)
本会議	264	3	98.86
法務委員会	153	0	100
憲法調査会、憲法特別委員会	36	0	100
予算委員会	68	0	100
財政金融委員会	8	0	100

①6年間に所属した主な委員会のみ ②本会議欠席のうち2回は、民主党の方針

国会での質問、答弁等回数

本会議 4(回) 委員会 61(回) 質問主意書 30(通)

●無料生活相談会

県下各地において合計13回開催し、大勢の皆さんから法律、登記、税金、年金などのご相談にお答えしました(参議院選挙区支部にて主催)。

●朝の街頭演説

国会閉会中は毎朝7時から県下各地の駅前で街頭演説を続けました。初当選から昨年末までの5年半で、その回数は265回に達しました。

●国会レポート

初当選後、定期的に活動報告を作成、配布しました。初当選から昨年末までの5年半で累計は107万枚を超えました。

前川きよしげ・6年間の活動実績

法と、正義が

社会の隅々にまで行き渡った、
公正な社会を築くために。

1 サラ金の金利引き下げの「公約」を実現しました！

2004年7月の参議院選挙において、私、前川きよしげは「生活者、消費者を守る法律をつくりたい」とお約束しました。そして、まずその第一歩として「サラ金やクレジットカードの高金利を引き下げなければならない」と訴えました。

当選後も、2004年11月の代表質問をはじめ予算委員会や法務委員会で訴え続け、民主党プロジェクトチームの事務局長として、高金利引き下げの先頭に立ち続け、2006年12月、金利引き下げの法改正を実現しました。

前川きよしげは、金利引き下げの意義について次の通り訴えています。

何故、サラ金の金利を引き下げなければならないか。

世の中には、お気の毒な立場の方がたくさんいらっしゃいます。病気や、不慮の事故等、人間の力ではどうしようもないこともあります。政治の力で、法律を変えれば救われる立場の方々もたくさんいらっしゃいます。私は、国会に送って頂くまで15年間の弁護士活動を通じて、その典型が、高利貸しに苦しむ消費者の皆さんだと確信しました。高利貸

「事業仕分け」の蓮舫議員らがタウンミーティングに駆けつけます!



～前川きよしげと同期当選の参議院議員11名が奈良へ!～

「事業仕分け」で活躍の蓮舫議員はじめ前川きよしげと同期当選の議員が全国から11名駆けつける予定です。是非お越し頂きますよう、ご案内申し上げます。

お申込みは、下記申込み用紙ご記入の上、FAX頂くか、お電話、メールにてお願いします。準備の都合がございますので、**1月30日**締切とさせていただきます。

ご不明な点等ございましたら、ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

お問い合わせ、お申込みは、

前川きよしげ・奈良事務所 まで

【電話】0742-32-3366 【FAX】0742-32-3377

【メール】maekawa@maekawa-kiyoshige.net

民主党奈良県参議院第1総支部主催 タウンミーティング

- **日 時** 2010(平成22)年2月13日(土)
午後1時30分から
- **場 所** 奈良県橿原文化会館
(橿原市北八木町3-65-5)
※ 近鉄八木駅北口下車徒歩約5分
- **参加料** 無料
(入場整理券必要。
必ず事前の申込みをお願いします。)
- **参加議員** 民主党参議院議員12名(予定)

「前川きよしげを支える会懇親会」のご案内と「ボランティア」のお願い!!

【懇親会のご案内】

タウンミーティング終了後、前川きよしげを支える会懇親会を開催します。

蓮舫議員はじめ前川と同期参議院議員らも参加を予定しています。是非ご参加下さい!

但し、会場の都合上、先着100名様とさせていただきます。

詳細は、お手数ですが、前川きよしげ・奈良事務所までお問い合わせ下さい。

【ボランティアのお願い】

タウンミーティングのボランティアを募集しています!

当日は参加者300名以上を見越しており、事務所スタッフだけではとても円滑に開催することはできません。

お1人様でも、ご友人とご一緒でも結構です。何卒宜しくお願いします。

詳細は、お手数ですが、前川きよしげ・奈良事務所までお問い合わせ下さい。

前川きよしげを支える会懇親会のご案内

日 時 2010(平成22)年2月13日(土)午後4時から

場 所 近鉄百貨店7階ローゼンタール

参加費 5,000円

この懇親会は、収支関係を明確にして、政治資金の透明性をより高めるために、政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティーの形式とさせて頂き、収支を追って奈良県選挙管理委員会に届け出ることと致します。

タウンミーティング・ボランティア募集

日 時 2010(平成22)年2月13日(土)

正午から午後4時頃まで(集合時間等は後日ご連絡致します)

※タウンミーティングは、午後1時30分開始、午後3時15分終了予定

場 所 奈良県橿原文化会館

内 容 受付、会場内整理など

第29回奈良春日・大仏マラソン全国大会

昨年12月6日、初冬の古都奈良で第29回奈良春日・大仏マラソン全国大会が、奈良市雑司町の奈良公園春日野園地特設コースを発着点に開催されました。

奈良県選出の前川きよしげ参院議員も5キロコースで初挑戦しました。週末は時間を見つけては平城京跡を走り、東京滞在中も議員宿舎の「体育室」でランニングマシーンの上を走って、この日に備えた結果、5キロコースを35分で完走しました。

前川議員も5キロコース初挑戦



きりとり

2月13日(土)午後1時30分開催 **タウンミーティングほか参加申込み用紙**

お 名 前	ご 住 所	電 話 番 号	※ご参加頂けるものに○をお付け下さい
	〒		タウンミーティング・懇親会・ボランティア
	〒		タウンミーティング・懇親会・ボランティア
	〒		タウンミーティング・懇親会・ボランティア

前川きよしげ・奈良事務所 (FAX 0742-32-3377) 宛

私から年賀状、暑中見舞いなど季節のご挨拶状をお送りすることは、公職選挙法によって禁止されております。つきましては、ここに旧年中のご厚誼を感謝申し上げますとともに、本年も宜しくご指導、ご鞭撻の程お願い申し上げます。